

地方独立行政法人市立吹田市民病院
平成〇〇年度の業務実績に関する評価結果報告書(案)

平成〇〇年〇月

地方独立行政法人市立吹田市民病院評価委員会

第1項 全体評価

1 評価結果及び判断理由

※評価の結果及び判断理由を記述する。

※大項目評価の結果を一覧表に集約して掲載し、大項目評価基準を参考として掲載する。

(例)

大項目	大項目評価
第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するため取るべき措置	B おおむね計画通りに進んでいる
第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	A 年度計画を達成し、計画通り進んでいる
第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	A 年度計画を達成し、計画通り進んでいる
第5 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置	A 年度計画を達成し、計画通り進んでいる

<参考>

大項目 評価基準	S	A	B	C	D
	年度計画を達成し、特筆すべき進捗状況にある	年度計画を達成し、計画通り進んでいる	おおむね計画通りに進んでいる	やや遅れている	重大な改善すべき事項がある

2 全体評価に当たって考慮した内容

※評価に当たって考慮した、重点的な取組や特色のある取組等を記述する。 (また、 <u>中期計画及び年度計画に取組内容の記述等がないが、中期目標達成のために実施した取組内容の評価があれば記述する。</u>)
--

3 評価に当たっての意見、指摘等

※評価に当たっての意見や指摘事項、特記事項等を記述する。

第2項 項目別評価

I 大項目

1 第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置

(例)

(1) 評価結果 **B** おおむね計画通りに進んでいる ※1

	S	A	B	C	D
評価結果	年度計画を達成し、特筆すべき進捗状況にある	年度計画を達成し、計画通り進んでいる	おおむね計画通りに進んでいる	やや遅れている	重大な改善すべき事項がある

(2) 判断理由及び考慮した事項、内容

※評価の判断理由の記述や、重点的な取組や特色のある取組の評価等を記述する。

(3) 小項目評価の集計結果

小項目		小項目評価				
		評価 5	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1
1 市立病院 として 担うべき 医療	(1) 救急医療		◎			
	(2) 小児医療、周産期医療 ア 小児医療			○		
	イ、ウ 周産期医療		○			
	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・
2 質の高い 医療の 提供	(1) 安心安全な医療の提供		○			
	(2) 信頼される医療の実施				○	
	(3) 医療職の人材確保・養成			○		

・
・

項目数合計		10	10	2	
評価5～3の構成比率 (%)		90.9%			

ウエイト付けした小項目は「◎」で表記し、項目数を「2」としている。※2

<参考>

小項目 評価基準	5	4	3	2	1
	年度計画を大幅に上回って実施している	年度計画を上回って実施している	年度計画を順調に実施している	年度計画を十分に実施できていない	年度計画を大幅に下回っている

※1 大項目評価は、地方独立行政法人市立吹田市民病院年度評価実施要領の規定に基づき、次の基準で評価を行っている。

評価S：年度計画を達成し、中期計画の実現に向けて特筆すべき進捗状況
(全ての小項目評価が3～5かつ評価委員会が特に認める場合)

評価A：年度計画を達成し、中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる
(全ての小項目評価が3～5)

評価B：年度計画を実施し、中期計画の実現に向けておおむね計画どおり進んでいる
(小項目評価3～5がおおむね9割以上)

評価C：年度計画を実施したが、中期計画の実現のためにはやや遅れている
(小項目評価3～5がおおむね9割未満)

評価D：年度計画を実施しているが、中期計画の実現のためには重大な改善すべき事項がある(評価委員会が特に認める場合)

※2 当該小項目の年度計画に占める軽重を評価により適切に反映するため、評価に当たり、各小項目にウエイトを設定している。(3)小項目評価の集計結果の表中ウエイト付けした項目は「◎」で表記し、項目数を2とし、その他の項目は「○」で表記し、項目数を1として、個数及び割合を計算している。

(4) 評価に当たっての意見等

※評価に当たっての意見や指摘事項、特記事項を記述する。

(また、年度計画に取組内容の記述が全くないが、中期計画の大項目に関連し、中期目標達成のために実施した取組内容の評価があれば記述する。)